

(ロ) デジタルビジネスの創出や DX 推進のできる人材の育成
ビジネス変革人材育成 参加者募集のご案内

**業種問わず対象
 参加無料**

【Z-1】ビジネス変革人材育成 8/27(火)～12/13(金)
 (3時間/週1×4回)×3フェーズ=全12回 (合計36時間)

本研修は“**ビジネスモデルの変革**”“**DXによる事業変革**”“**新事業展開**”などの自社(自部門)事業の新しい方向性を実地で見出していき、参加型/アウトプット型研修です。

ポジショニングマップ(商材)
 会社名: 地元のコンサル系IT企業
 (タスク管理ツール(仮) 小規模&BtoBの競合他社との比較分析)

ビジネスモデル

B to Bの販促チラシ作成の基本

企業ロゴ・タイトル 【表】 ・お客様の課題 (例: ○○でお困りではありませんか?) ・商品・サービスの提供価値、特長(どんなメリットがあるのか?) (例: ○○で××を解決します!) お客様の課題や解決、特長は「1つ」または「3つ」が良い!	【裏】 ・商品・サービスの概要 ・スペック表 ・動作環境(“Windows10”など) 事例: 入れる場合は1つだけでシンプルに 会社住所・お問い合わせ先 発売元: ゴム印スペース (代理店販売の場合)
--	---

- ① 環境分析と事業企画 ⇒ (自社分析と方向性見出し) ② ビジネスモデル検討 ⇒ (目指す事業の可視化) ③ マーケティング(企画提案) (事業推進手段の具体化)

本研修で行う演習は全て“**事業企画検討に必須となる**”ものです
 会社の方向性を見出しと“**使えるアウトプット**”の形成を目指します

本研修は講師の事前レビューや添削、研修当日の他社参加者も交えた相互議論が主体の参加型研修です。
社内の閉じた環境では得られない、「様々な視点での意見やアイデアを飛び交わすこと」自体に研修参加の意義や学びの本質があります。



- **対象:** 地域企業の中核人材、管理職の方など(MISA 会員の有無・業種は問わず)
- 各企業の“**事業の担い手(=中核人材及び候補者)**”を対象に、事業の企画検討を実地で行います。
 - 本研修は“**事業を生み出す経験値の育成**”を主眼としているので、テーマはITに限りません。
 - DXとの関連では、本研修は「**変革型DX(デジタルによる事業創造や業務変革)**」に対応します。
 (既存業務の生産性向上や効率化などの“**改善型DX**”は別研修の「DX 推進支援等研修」で対応)
 - 対象テーマは**新事業開発(新商品・サービス)**に限りません。**既存事業の見直しや再定義、将来へ向けた新たな方向性**の見出しを図る目的での参加も歓迎します。
 ⇒この辺、“**研修前半での気づき**”を基に、**新たな方向性検討につながる**場合もあり得ます。

■ **主催:** 一般社団法人宮城県情報サービス産業協会(MISA)(宮城県委託事業)

■募集人員：**若干社**(先着順) 1社から複数名以上の参加可

- ・研修の目的をアウトプットの形成に置くため、研修の欠席と研修の成果は必ずしも直結しません。
- ・本研修は各企業の“忙しい中核人材”の参加を想定し、各コース共に「**業務都合等による遅参・欠席については柔軟に対応**」します。参加者の皆様の研修参加に伴う負担感にも常に配慮しながら研修を運営し、研修期間全体を鑑みた柔軟な対応を行いますので、多忙な方でも安心してご参加ください。
- ・1社から複数名での参加(複数名での交代参加を含む)も可能です。複数名参加の方が課外実習の負荷軽減や社内での共通知形成など効果的な側面がありますので、可能であれば複数参加も推奨します。

■参加負担金：なし(無料) 宮城県委託事業のため

■受講場所：各企業内または自宅等(Zoomによるオンライン開催) 一部日程は集合開催

- ・オンライン接続 PC 及び回線などの遠隔受講に必要な環境や機材は各社で準備いただきます。
- ・参加者同士の交流を図る観点から一部日程については仙台市中心部を会場に集合研修で実施します。

■研修カリキュラムの詳細： <別紙> 予定内容(カリキュラム)の通り【Z-1】



企画提案やビジネスモデル形成などの創造性が求められる内容は一人で考えてもまとまらないのが普通です。価値観や視点の異なる社外の人たちとディスカッションをすることで具体的な内容が醸成され、現実的な提案を形成していききっかけになります。

◇守秘義務・知財の扱い

各社アウトプットの相互評価を行う関係上、研修の中では相互に各社の情報を共有することが必須となりますので、あらかじめその旨をご理解の上で参加ください(必要に応じて固有名詞などを匿名化していただくことは可)。また、研修内で相互に知り得た情報の研修以外での利用は不可である旨をご理解いただくことが参加条件となります。

◇講師(ファシリテーター)

- ・一般社団法人宮城県情報サービス産業協会(MISA) 事務局 企画プロデューサー 庄子 栄光
(宮城県「みやぎ認定IT商品」派遣専門家)
- ・株式会社仙台情報サービス 代表取締役 佐藤 元
(宮城県「みやぎ認定IT商品」派遣専門家、宮城県中小企業等デジタル化支援事業補助金アドバイザー)

⇒本研修は、各参加者の課外実習に対し一つ一つファシリテーターが事前レビューを行い、フィードバックをお返してから研修に臨む点が特色です。膨大な講師工数のかかる課外レビューや遅参・欠席への柔軟な対応を実現するため、本研修は宮城県委託事業を担当するMISAの企画プロデューサー自らが直営研修として出講する形で実施します。

■お申込： MISA ホームページの本研修募集ページに用意している別紙「申込書」に必要事項を記入の上、MISA 事務局宛にメールにてお申込みください。

<お申込み・お問合せ先>

一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会(MISA) 事務局
〒980-0011 仙台市青葉区上杉1丁目6-10 EARTH BLUE 仙台勾当台ビル 5F
TEL:022-217-3023 e-mail: misa@misa.or.jp

各研修個別の案内(各研修の詳細)及び申込用紙は MISA ホームページに別途用意しています。
詳細は MISA ホームページをご参照の上、メール(または FAX)にてお申込みください。

<https://www.misa.or.jp/>

misa

検索

<別紙: 予定内容(カリキュラム)>

【Z-1】ビジネス変革人材育成研修 オンライン開催 (各フェーズ最終日は集合開催)

全ての日程において業務都合による欠席(歯抜け出席)・遅参可

- ◆必要に応じて課外実習の個別フォローを行い、アウトプットの確実な形成を目指します。
- ◆委託元の宮城県庁の意向により、一部コースの選択受講は「原則不可」となります(通し受講が原則必須)

フェーズ1：環境分析と事業企画

【アウトプット】事業企画案(スライド5枚程度)

計画日程(延べ3日間)	内容
8/27(火)、9/3(火)、 9/10(火)、9/27(金)【集合】 14:00~17:00 ◆3h×4回=2日間相当	社会経済環境の変化とそれを取り巻く自社の内外部分析を行った上で、自社で実現可能かつ自社の方向性を踏まえた新しい商品・サービス(受託サービスを含む)展開の方向性を明確化します。 【キーワード】内外環境分析、実現可能性を踏まえた企画案(アイデアシート)競合分析、ポジショニング分析など 【ゲスト講師】 経営系の専門家など(“大局的にビジネスを俯瞰できる方”)
課外実習(1日間相当) ⇒ファシリテーターの役割	自社の強み・弱みの分析、自社の客観視、自社の目指すべき方向性の検討 ⇒分析の視点や見方についてヒント出しや添削を行います。

フェーズ2：ビジネスモデル構築

【アウトプット】事業計画書・収支計画案など

計画日程(延べ3日間)	内容
10/11(金)、10/18(金) 10/25(金)、11/8(金)【集合】 14:00~17:00 ◆3h×4回=2日間相当	◆商品・サービス、または受託案件の増加をテーマとし、ビジネスモデルやマーケティング戦略の企画検討及びリサーチを実施。 【キーワード】事業計画書(BMキャンパス/ピクト図、ポンチ絵 etc)収支計画書(自動計算フォーマットを配布) 【ゲスト講師】 参加各企業の事業テーマを勘案し、実務家などを招聘
課外実習(1日間相当) ⇒ファシリテーターの役割	自社事業を発展させていく上での事業展開像(ビジネスモデル)の検討 ⇒各種リサーチの支援、企画案の方向性の検討支援を行います。

フェーズ3：マーケティング戦略

【アウトプット】企画提案書、カタログ/チラシ等

計画日程(延べ3日間)	内容
11/15(金)、11/22(金) 11/29(金)、12/13(金)【集合】 14:00~17:00 ◆3h×4回=2日間相当	◆具体的な提案活動を展開する上で必要となる提案資料等を作成(各社の個別事情を勘案し、資料等のフォーマットを個別に決定) 【キーワード】ソリューション提案、補助金・競争的資金の企画提案書自社チラシ/カタログ、営業の進め方、チャネル形成 【ゲスト講師】 参加各企業の事業テーマを勘案し、実務家などを招聘
課外実習(1日間相当) ⇒ファシリテーターの役割	各社で使える実践的なアウトプット資料の策定 ⇒各参加者の目的に応じた提案資料等のアウトプット策定を支援

各日程は計画日程です。ゲスト講師や各受講者の都合により開催日程を柔軟に変更する場合があります

<課外実習について>

■期待アウトプット:

【フェーズ1】自社環境分析、ビジネスモデルの検討資料(SWOT分析/ビジネスモデルキャンバスなど)

【フェーズ2】自社における事業計画書(自社既存事業の見直し/新事業展開など)

【フェーズ3】自社製品・サービス(受託型サービスを含む)の提案資料、PRチラシなど

- ・ 原則として自社事業(自社による提案活動等を含む)をテーマとした事業企画を実践
⇒各企業の業態、事業内容、目指すべき方向性などにより期待アウトプットが異なることを前提とします。
- ・ 課外実習の分量や期待アウトプットは一律ではなく参加者毎に異なることを前提とし柔軟に設定
⇒課外実習にかけられる労力や時間なども考慮しながら、企業毎/参加者毎の希望もお聞きした上で期待アウトプットを設定します。「企業で一つ」とする場合、「参加者毎に個別とする場合」もあり得ます。
- ・ 必要に応じて課外支援も対応
⇒業務課題テーマの設定から成果発表までの各プロセスにおいて、必要に応じ研修外での課外レビューや策定支援打合せの対応も行い、課外実習アウトプットの確実な形成を目指します。

【参考】過年度の本研修への参加者の声(抜粋)

- ・ ビジネス創造に向けて実際に必要な内容に絞った講義、かつワークに重点を置いた研修内容だったことが良かった。
- ・ 講師からのフィードバックだけでなく、他社参加者からの意見なども頂けたことで、自分たちの会社だけでは気が付きにくい観点到り付いたり、他社と同じような考えであることが分かったりと、よくある講義メインの研修では経験できないことが経験できた。
- ・ 書籍やネット検索だと「読んだ=わかった」つもりになっていましたが、実践的な講習と、各社様のレビューで複数、多角的な解説があり非常によく、参加できて良かったです。
- ・ 多面的な考え、調査結果をもとにした事業計画の講義が重要であったと感じています。技術論が全面に出た内容が、全く違う提案書になり自分でも驚いております
- ・ 演習の内容も、実際に企画を推進していく際に必要になるものだと思いますので良いと思いました。
- ・ 前提知識や周辺知識がないなかでも内容が理解できた。手法の勉強ではなく、その手法を実践してみることが主だったので、次の機会には自分だけでも導入してみることができそう。
- ・ 経営やマーケティングについて、適切な順番で説明していただき会社の分析、経営方針を順序立てて決めることができたので、効率よく学習ができたと思います。

各研修について(重要)

- ・ 各企業の多忙な中核人材の参加を想定しているので、**全ての研修において業務都合等による遅参・欠席は柔軟に対応**します(歯抜け出席となっても大丈夫です)。研修の目的をアウトプットの形成(課外実習)に置くため、研修出席と研修成果は必ずしも直結しません。
- ・ 貴重な研修の時間は“ディスカッションに全振り”とし、各自の演習は課外実習を中心に構成します。課外実習の分量は一律ではなく各自の“かけられる時間”に配慮し個別に設定します。

★研修お申し込み・受講にあたって(必ずご確認の上でお申し込みください)

本研修は宮城県委託事業であり民間の研修サービスではありません。委託事業としての成果は「研修受講後の受講者の皆様の定着」にあるため、受講にあたっては以下の点を承諾頂く必要があります。

- ・ 研修受講者毎に定着状況調査を行うため、途中での**受講者の一部代替受講や代理受講は不可**です。
- ・ 研修終了後の受講者理解度満足度調査への協力が必須です。
- ・ 研修終了後、翌年度から3カ年の追跡調査(受講者の在職状況の調査)への協力が必須です。